

## 【 サンデーすくすくひろば 】

令和2年11月15日（日）、乳幼児とお父さんお母さんが交流する「サンデーすくすくひろば」にて、能代高校の生徒2名がボランティアとして参加しました。

最初は子どもが遊んでいる様子を見守っていましたが、徐々におもちゃを使って子どもたちとふれあい遊びをしたり、そのお母さんたちとお話するまで打ち解けていました。

高校生からは、「子育てはすごく大変なことであり、こういった交流や情報交換、相談の場が必要なのだと思った。」「子どもを相手にする時に大切なことは、笑顔で明るく接することだと実感した。将来就きたい職業に対し、自分自身に必要な能力、意識すべきことを見つけることができた。」等の感想があげられました。

どちらも将来、子どもに関わりのある仕事に就きたいと思っているようです。今回の命の大切さ事業での体験が少しでも今後の進路に活かされていければと思います。

ご参加いただきありがとうございました！

